

# 平成29年度事業報告書

社会福祉法人

大山町社会福祉協議会

## 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会事業報告

改正社会福祉法の本格的施行と地域共生社会の実現に向けた施策がすすめられる中、昨年は「わが事・丸ごと」の地域づくり・包括的な支援体制の整備に向けた指針が示され、身近な生活圏域で住民が主体的に地域課題を把握し、解決を図るための包括的な支援体制づくりが求められています。また、これまでも社会福祉協議会は、住民主体の理念のもと誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現に向けて様々な事業、活動に取り組んできましたが、多様な関係機関や民間社会福祉法人等との連携や協働による包括的支援体制に向け、社会福祉協議会が中核的な役割を担う機関としての力量が求められています。

平成29年度は、地域福祉の推進役として求められる行動指針として社会福祉協議会が担う役割を明文化した第3次大山町地域福祉活動計画（平成30年度～34年度）を策定しました。この計画策定にあたり、福祉推進員や関係機関との協力のもと地域福祉に関するアンケート調査や訪問調査などの調査活動を展開し、調査結果から明らかになった福祉ニーズの解決に取り組み、あわせてボランティアの振興等、地域福祉の充実に向けた取り組みを進めました。

具体的な事業の取り組みについて以下のとおり報告します。

### 地域福祉活動の推進

地域福祉ネットワークの体制整備や地域の福祉力を高めることを目的に地域福祉座談会等をとおして「災害時支え愛地域づくり活動推進事業」を推進し、支え愛マップの作成や要支援者の見守りや避難訓練など住民が主体となって取り組む地域福祉活動を推進しました。

また、一人暮らし高齢者等への個別訪問調査等を実施し、福祉ニーズの把握に努めるとともに関係機関と連携により支援体制の構築に努めました。

### ボランティア活動の充実強化

新たなボランティア活動者の育成に向け、活動の実践に繋げていくための現場実習の充実を図るとともに多様なプログラムの提案、開発に努めました。

町内のボランティア登録数、派遣数は減少傾向にあり、引き続きボランティア活動者の高齢化等により、様々なニーズに対応するための活動の担い手不足などの課題が上げられます。

### 生活困窮者自立支援事業の推進

相談支援体制の充実やパンフレットの作成・配布や関係機関への事業周知等の広報活動の充実を図り、住民が相談しやすい環境整備に努めました。また、地域の関係機関が連携し情報の共有を図るための地域支援ネットワーク会議等の連絡会、研修会をとおして関係機関との連携を図り、生活上の課題を抱える相談者への支援体制の整備に努めました。

特に「就労準備支援事業」では、一般就労に繋げることができたケースもみられ、「子どもの学習支援事業」では学校や関係機関との連携を図りながらきめ細やかな支援により高校進学に繋がるなど、これまでの事業の取り組みの成果が少しずつ表われてきています。あわせて、えんくるり事業の活用等により、緊急性の高い経済的な問題を抱える方への対応にも努めました。

### 介護保険事業・障がい福祉サービス事業の推進

介護保険事業では、居宅介護支援事業、訪問介護事業（総合事業を含む）、通所介護事業（総合事業を含む）を実施し、利用者の「生活の質の向上」「自立支援」を基本に、質の高いサービスの提供に努めました。

介護保険事業は、前年と比較すると全体的に報酬改定とあわせて利用者の減少等の理由により大きく減収となっています。

特に通所介護だいせんについては専門職（看護師）の人員不足等により8月より営業日の縮小を余儀なくされ、前年と比較し大幅な減収となっています。また、冬季の豪雪のための休業も影響しています。

障がい福祉サービス事業においては、居宅介護事業・地域生活支援事業（移動支援）、基準該当生活介護、特定相談支援事業を実施し、利用者が自立した生活が営むことができるようサービスの向上に努めました。

障がい福祉サービス事業は、いずれの事業も利用者は減少傾向にあります。

## 法人運営・地域福祉事業

### 1. 法人運営事業

#### (1) 会議の開催

##### ①理事会の開催

###### (第1回)

[期日・会場] 平成29年4月1日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会会長、副会長の選任について

###### (第2回)

[期日・会場] 平成29年5月29日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 大山町社会福祉協議会会長表彰者の決定について  
第2号議案 平成28年度大山町社会福祉協議会事業報告について

第3号議案 平成28年度大山町社会福祉協議会決算について

第4号議案 平成29年度第1回評議員会の開催について

###### (第3回)

[期日・会場] 平成29年6月21日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会会長、副会長の選任について

第2号議案 平成29年度～平成33年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会社会福祉充実計画について

###### (第4回)

[期日・会場] 平成29年9月20日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中5名出席

[議案] 第1号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会第1次補正予算について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会金庫管理規程一部改正について

第3号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会通所介護だいせん運営規程一部改正について

第4号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会通所介護ほほえみ運営規程一部改正について

第5号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業第1号事業だいせん運営規程一部改正について

第6号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会支援通所介護だいせん運営規程一部改正について

第7号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第2回評議員会の開催について

(第5回)

[期日・会場] 平成29年11月28日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会就業規則一部  
改正について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会育児・介護休  
業、育児・介護短時間勤務等に関する規程一部改正  
について

第3号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第2次補正予算について

第4号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第3回評議員会の開催について

(第6回)

[期日・会場] 平成30年2月6日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会経理規程一部  
改正について

第2号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第3次補正予算について

第3号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第4回評議員会の開催について

(第7回)

[期日・会場] 平成30年3月9日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数7名中7名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会給与規程一部  
改正について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会旅費支給規程  
一部改正について

第3号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会役員等の報酬  
及び費用弁償規程の制定について

第4号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第4次補正予算について

第5号議案 平成30年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
事業計画(案)について  
いて

第6号議案 平成30年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
予算(案)について

第7号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第5回評議員会の開催について

## ②評議員会の開催

### (第1回)

[期日・会場] 平成29年6月20日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数13名中13名出席

[議案] 第1号議案 平成28年度大山町社会福祉協議会事業報告について

第2号議案 平成28年度大山町社会福祉協議会決算について

第3号議案 平成29年度～平成33年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会社会福祉充実計画について

第4号議案 大山町社会福祉協議会理事の選任について

第5号議案 大山町社会福祉協議会監事の選任について

### (第2回)

[期日・会場] 平成29年9月27日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数13名中10名出席

[議案] 第1号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会第1次補正予算について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会金庫管理規程一部改正について

第3号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会通所介護だいせん運営規程一部改正について

第4号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会通所介護ほほえみ運営規程一部改正について

第5号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業第1号事業だいせん運営規程一部改正について

第6号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会支援通所介護だいせん運営規程一部改正について

### (第3回)

[期日・会場] 平成29年12月5日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数13名中11名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会就業規則一部改正について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会育児・介護休業、育児・介護短時間勤務等に関する規程一部改正について

第3号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会第2次補正予算について

### (第4回)

[期日・会場] 平成30年2月14日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数13名中10名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会経理規程一部改正について

第2号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第3次補正予算について

(第5回)

[期日・会場] 平成30年3月19日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 構成人数13名中11名出席

[議案] 第1号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会給与規程一部  
改正について

第2号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会旅費支給規程  
一部改正について

第3号議案 社会福祉法人大山町社会福祉協議会役員等の報酬  
及び費用弁償規程の制定について

第4号議案 平成29年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
第4次補正予算について

第5号議案 平成30年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
事業計画(案)について

第6号議案 平成30年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会  
予算(案)について

③監査会の開催

○平成28年度決算監査会

[期日・会場] 平成29年5月15日 福祉センターなかやま

[出席の状況] 監事2名

[監査事項] 1 平成28年度大山町社会福祉協議会業務の執行状況  
2 平成28年度大山町社会福祉協議会会計決算の状況  
3 平成28年度大山町社会福祉協議会資産の状況

○平成29年度中間監査会

[期日・会場] 平成29年11月7日 福祉センターなかやま

[出席の状況] 監事2名

[監査事項] 1 平成29年度大山町社会福祉協議会業務の執行状況  
2 平成29年度大山町社会福祉協議会会計中間決算の状況

(2) 大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画推進(策定)委員会

(第1回)

[期日・会場] 平成29年8月21日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 委員9名

[協議事項] 大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画のアンケート調査にお  
ける今後の進め方・内容の検討について

(第2回)

[期日・会場] 平成29年12月22日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 委員9名

[協議事項] 大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画アンケート結果について

(第3回)

〔期日・会場〕平成30年1月25日 保健福祉センターなわ

〔出席の状況〕委員9名

〔協議事項〕第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画(素案)の検討について

(第4回)

〔期日・会場〕平成30年2月27日 保健福祉センターなわ

〔出席の状況〕委員9名

〔協議事項〕大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画案の検討について

(3) 大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル

「共に生きる社会をめざして」をテーマに地域福祉推進とボランティア活動の促進や啓発にむけた記念講演会、映画上映、展示、各種バザー等の内容で開催した。

〔期日・会場〕平成29年6月18日(日)・保健福祉センターなわ

〔内 容〕・講演会「地方の再生と日本の将来～ささえあいの町づくり～」

・講師 早稲田大学公共経営大学院教授・前鳥取県知事

片山 善博 氏

・映画上映「オケ老人」

・町内施設展示、ボランティアコーナー、子ども向けコーナー、

炊き出し、リサイクルバザー等

〔参加者〕約400名

〔考 察〕

平成29年度は社協単独での開催。スタッフ不足を心配したが、約30名のボランティア、社協理事に協力をいただきスムーズに運営できた。参加者は例年同様約400名。子ども向けにパネルシアター、ものづくりコーナー等を設けたが、子どもの来場が例年より若干減少していた。

講演会については、講師が前鳥取県知事ということもあり多数の聴衆者で、内容的に若い世代が聴くべきものであったが、20～40代の聴衆者は少なかった。

また、来場者のアンケートでは、「地方創生に非常に参考になった。」との声を多数いただいた。

大会全体を通じて、若年層、中年層の来場が少なかったと感じる。この層の来場者が増加するような広報のやり方を検討、工夫する必要がある。

(4) 社協会費納入状況

種 別	件 数		金 額 (円)	
	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
普通会費	4,869	4,531	4,564,900	4,444,000
賛助会費	11	7	22,000	14,000
特別会費	16	17	105,000	105,000
合 計	4,896	4,486	4,691,900	4,563,000

〔考察〕普通会費、賛助会費ともに減少傾向。特別会費は横ばいとなっている。



## (5) 香典返し等寄付金状況

種 別	件 数		金 額 (円)	
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
香典返し	203	165	3,994,000	4,238,000
見舞い返し	8	2	145,000	20,000
一般寄附	9	11	183,666	150,285
その他(物品)	3	2	12,700	4,900
合 計	223	180	4,335,366	4,413,185

※その他(物品)は白米、上白糖等の物品を金額に換算。

## (6) 広報・啓発活動の充実

## ① 広報誌「ほほえみ」の発行

号 数	発 行 月	主 な 内 容
61号	平成29年 4月	平成29年度事業計画・予算、大山町社会福祉協議会役員・評議員紹介、第13回福祉大会ボランティアフェスティバルのお知らせ、平成29年度共同募金配分金活用助成事業のお知らせ、乗馬セラピーボランティア研修会のお知らせ 他
62号	平成29年 6月	新会長よりごあいさつ、平成28年度社協事業報告・決算報告、自立相談支援事業について、第13回大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル開催報告、ボランティアセンター情報コーナー、地域福祉座談会の開催 他
63号	平成29年 9月	サマースクール開講、地域福祉推進研修会報告、地域福祉座談会報告、ボランティアセンター情報コーナー、ささえあいたい会員募集、赤い羽共同募金運動・歳末たすけあい募金協力のお願ひ、健康生活サポート講座のご案内 他
64号	平成29年 11月	男の料理塾開催、赤い羽共同募金運動紹介、赤い羽共同募金の使いみち、大規模災害義援金実績報告、障がい児者りんご狩り交流会を開催、災害救援ボランティア研修会の開催、託児ボランティア募集、ささえあいたい会員募集、他
65号	平成30年 2月	ふれあい・いきいきサロン活動紹介、地域福祉に関するアンケート調査結果について、保健推進員・福祉推進員合同研修会報告、春休みチャレンジスクールのお知らせ、赤い羽根共同募金・災害義援金報告 他

## ② ホームページの開設(随時更新)

大山町社会福祉協議会ホームページを開設し、町内の福祉活動の様子やボランティアに関する研修会のお知らせ等、情報発信、広報活動に努めた。

(7) 災害時における支え愛地域づくり活動推進事業の推進

自治会が主体となって、支え愛マップの作成を通じ、要援護者に対する災害時の避難支援等の仕組みづくりや平常時の見守り体制を整備し、身近な地域で安心安全に暮らすための取組みを推進した。

○災害時要支援者対策促進事業 実施集落・・・御来屋東区

2. さわやか福祉基金事業の推進

(1) 調査活動の推進

① 訪問調査

一人暮らし高齢者世帯等（給食サービス利用者・防災グッズ配布世帯）を定期的に訪問し、ニーズの聞き取りを行い生活実態の把握に努めた。必要に応じて関係機関と連携しサービス等に繋げた。

訪問回数・・・52回

② 地域福祉に関するアンケート調査

○調査方法：町内の自治会（集落）単位で年代男女別に人数を割り当て、福祉推進員を通じて調査用紙を配布・回収。

○実施時期：平成29年11月

○配布数：1,047部

○回収数；839部（回収率：80,1%）

(2) 地域福祉推進研修会等の開催

「地域の支え合い」をテーマに民生児童委員・福祉推進員・保健推進員を対象にした地域の気運を高めるための研修会を実施した。

① 地域福祉推進研修会

[期日・会場] 平成29年8月19日（土）保健福祉センターなわ

[内 容]・事務局説明

・講演「地域でのたすけあい活動の広がり～自分たちの地域でも」

講師 大津市社会福祉協議会

地域支援グループリーダー 井ノ口浩士 氏

[参加者] 79名

参加者は前年とほぼ同数。大津市での支え合い活動の実践事例の紹介、簡単なゲームやグループワークの内容で、地域での支え合い活動の実践に繋げた。

② 保健推進員・福祉推進員合同研修会

[期日・会場] 平成30年1月28日（日）保健福祉センターなわ

[内 容]・事務局説明

・小地域保健福祉活動事例発表

発表者 西高田集落福祉推進員

小川 勉 氏

・講演「ご近所パワー活用術」

講師 介護福祉ボランティアグループ すずの会  
代表 鈴木 恵子 氏

[参加者] 188名

[考察] 参加者は前年とほぼ同数。町内で積極的に福祉活動をされている集落の活動発表、自らの介護経験を地域で活かす取り組みの講演により、今後の地域福祉活動について専門性の向上に努めた。

③ 地域福祉座談会の開催

内容 ・社会福祉協議会の事業紹介（地域福祉活動の説明）  
・地域の支え合い活動（DVD）の紹介  
・福祉（防災）マップの説明・作成等

○殿河内座談会

[期日・会場] 平成29年7月6日（木）19:30～ 殿河内集会所

[参加者] 8名

○塩津座談会

[期日・会場] 平成29年7月7日（金）19:30～ 塩津公民館

[参加者] 20名

○福田座談会

[期日・会場] 平成29年7月11日（火）19:30～ 福田公民館

[参加者] 7名

○長野座談会

[期日・会場] 平成29年7月11日（火）19:30～ 長野公民館

[参加者] 5名

○安原座談会

[期日・会場] 平成29年7月13日（木）19:30～ 安原公民館

[参加者] 11名

○上野座談会

[期日・会場] 平成29年7月13日（木）19:30～ 上野公民館

[参加者] 9名

○平木座談会

[期日・会場] 平成29年7月14日（金）19:30～ 平木公民館

[参加者] 4名

○末長座談会

[期日・会場] 平成29年7月14日（金）19:30～ 末長公民館

[参加者] 14名

○畑座談会

[期日・会場] 平成29年7月18日（火）19:30～ 畑公民館

[参加者] 6名

○別所座談会

[期日・会場] 平成29年7月20日（木）19:30～ 別所公民館

[参加者] 8名

- 高橋座談会  
[期日・会場] 平成29年7月20日(木) 19:30～ 高橋公民館  
[参加者] 10名
- 東谷座談会  
[期日・会場] 平成29年7月21日(金) 19:30～ 東谷公民館  
[参加者] 11名
- 岡座談会  
[期日・会場] 平成29年7月21日(金) 19:30～ 岡公民館  
[参加者] 9名
- みどり区座談会  
[期日・会場] 平成29年7月25日(火) 19:30～ みどり区集会所  
[参加者] 11名
- 倉谷座談会  
[期日・会場] 平成29年7月27日(木) 19:30～ 倉谷公民館  
[参加者] 11名
- 蔵岡座談会  
[期日・会場] 平成29年7月28日(金) 19:30～ 蔵岡集会所  
[参加者] 7名
- ナスパルタウン座談会  
[期日・会場] 平成29年8月3日(木) 19:30～ 友好館  
[参加者] 3名
- 下前谷座談会  
[期日・会場] 平成29年12月10日(日) 14:00～ 下前谷集会所  
[参加者] 11名
- 下市座談会  
[期日・会場] 平成30年3月12日(月) 19:30～ 下市公民館  
[参加者] 13名
- 唐王座談会  
[期日・会場] 平成30年3月14日(水) 19:30～ 唐王集会所  
[参加者] 7名
- 御来屋11区座談会  
[期日・会場] 平成30年3月15日(木) 19:30～ 御11区集会所  
[参加者] 9名
- 八重座談会  
[期日・会場] 平成30年3月19日(月) 19:30～ 八重公民館  
[参加者] 8名
- 栄座談会  
[期日・会場] 平成30年3月20日(火) 19:30～ 栄集会所  
[参加者] 5名
- 中林座談会  
[期日・会場] 平成30年3月22日(木) 19:30～ 老人憩いの家  
[参加者] 4名

○駅前座談会

[期日・会場] 平成30年3月23日(金) 19:30～ 駅前集会施設

[参加者] 8名

(25集落：参加者数219名)

(3) 給食サービス事業

配食型給食サービス (毎週水曜日・昼食時)

中山支所：ボランティア 延 326名 (調理 174名・配食 152名)

配食数 360食

大山支所：ボランティア 延 426名 (調理 211名・配食 215名)

配食数 459食

計：ボランティア 延 752名 (調理 385名・配食 367名)

配食数 819食

3. ボランティアセンター事業の推進

(1) ボランティア登録者数：137名 (平成30年3月31日現在)

[依頼件数] 47件

[幹旋件数(延日数)] 43件(延368日)

[派遣人数] 延1,155名

[考察] ボランティア登録者数、依頼件数は年々、減少傾向である。しかし、託児や福祉施設での見守り、傾聴ボランティア等の派遣依頼は増加傾向にある。派遣を行ったが、天災等により、急遽中止となるケースあり。

(2) 平成29年度 ボランティア派遣状況

期日	事業名	依頼者	活動場所	活動内容	活動人数
4月3日～ 4月7日	デイサービス外 出行事	通所介護ほ ほえみ	琴浦町鳥取牧場 他	見守り、車椅子 介助	10
4月13日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
5月13日	藤見見学	よろず処かず き	住雲寺	見守り	1
5月14日	みくりやポर्टフ ェスティバル&さ ざえ祭	企画情報課	御来屋漁港	ステージ運営等	5
5月25日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	1
6月8日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	3
6月17日	映画上映会	ええがな実行 委員会	中山温泉館	託児	3
6月18日	福祉大会・ボラン ティアフェスティ	社協	保健福祉センター なわ	バザー、託児他	13

7月10日～ 7月14日	デイサービス外出 行事	通所介護ほほ えみ	トライアル東伯店	見守り、車椅子介 助	10
7月13日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	1
7月16日	第36回トライア スロン皆生大会	観光商工課	町内各所	エイドステーショ ンでの活動等	6
7月22日	夏祭り	ル・ソラリオン 名和	ル・ソラリオン名 和	屋台の補助	5
7月30日	甲川溪流まつり	中山まちづく り実行委員会	甲川周辺、中山公 民館	調理他	4
8月9日	サマーすくーる	社協	とっとり花回廊	見守り、声かけ	4
8月24日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
9月7日	ママヨガ教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
9月15日	すもう大会	名和小学校	名和小学校	行司	6
10月1日	はまなすサイクリ ング	中山まちづく り実行委員会	中山公民館及びふ るさとフォーラム なかやま	調理他	4
10月5日	ママのためのヨガ 教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
10月7日	健康づくり講演会	健康対策課	保健福祉センター なわ	託児	5
10月16日 ～10月22 日	花回廊バスハイク	通所介護だい せん	とっとり花回廊	見守り等	15
11月1日、 11月8日	ミシンボランティア	大山西小学校	大山西小学校	見守り等	6
11月9日	ママのためのヨガ 教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
11月13日	花回廊バスハイク	通所介護だい せん	とっとり花回廊	見守り等	3
11月18日	大山町障がい児者 交流会	社協	保健福祉センター なわ及び梶村りん ご園	見守り等	2
12月5日	元気アップ教室	通所介護だい せん	ポート赤碕	見守り等	1
12月7日	ママのためのヨガ 教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	2
12月19日、 2月27日	かけ算九九ボラン ティア	名和小学校	名和小学校	声かけ	13
1月18日	ママのためのヨガ 教室	名和ふれあい サークル	ふれあい会館	託児	3
1月20日、 3月17日	映画上映	ええがな大山 実行委員会	なかやま温泉	託児	4
1月27日	漢字検定試験の監 督ボランティア	名和小学校	名和小学校	見守り	5
2月4日	大山町生涯学習大 会	大山町教育委 員会	保健福祉センター なわ	託児	2

2月22日	ママのためのヨガ教室	名和ふれあいサークル	ふれあい会館	託児	2
3月15日	ママのためのヨガ教室	名和ふれあいサークル	ふれあい会館	託児	1
3月27日	春休みチャレンジスクール	社協	大山乗馬センター	声かけ、見守り	2
通年	傾聴ボランティア	大山やすらぎの里	大山やすらぎの里	話し相手	29
通年	喫茶ボランティア	ル・ソラリオン名和	ル・ソラリオン名和	喫茶補助等	65
通年	離乳食講習会	健康対策課	保健福祉センターなわ	託児	29
通年	精神デイケア	健康対策課	保健福祉センターなわ	送迎	13
通年	精神デイケア	健康対策課	保健福祉センターなわ	見守り、調理	27
通年	乗馬セラピーボランティア	大山乗馬センター	大山乗馬センター	乗馬体験支援、見守り	82
通年 (毎週水曜日) 年間43回	給食サービス(中山地区)	社協	中山公民館	給食(弁当)の調理・配達、見守り	調理 174 配食 152
通年 (毎週水曜日) 年間43回	給食サービス(大山地区)	社協	保健福祉センターだいせん	給食(弁当)の調理・配達、見守り	調理 211 配食 215

(3) ボランティアフェスティバルの開催(福祉大会と同時開催)

[期日・会場] 平成29年6月18日(日)・保健福祉センターなわ

[内 容] 講演会、町内施設展示、ボランティア展示コーナー、子ども向け遊びコーナー、炊き出し、リサイクルバザー等

[参加者] 約400名

[効果] 町内の中学生ボランティアや個人登録ボランティア、ボランティア団体の協力の下、ボランティア活動の啓発や促進に繋がった。

(4) ボランティアセンターの充実強化

ボランティア連絡協議会の開催

[期 日] 平成29年10月18日(水)

[会 場] 保健福祉センターなわ

[参加者] 7名

[考 察] ボランティア団体・グループ等相互の連絡調整を図り、町内のボランティア活動推進について協議し、活動を通じてボランティアの輪を広げ、地域福祉の向上に繋がった。また、災害等の緊急時における組織力強化に努めた。

(5) ボランティア育成事業

ボランティア育成や意識の向上を図るための啓発や技術習得のための各種研修会、交流会を開催した。

① 手話教室の開催・基礎編（2回）

[期日・会場] 平成29年7月1日（土）、7月8日（土）・保健福祉センターなわ

[参加者] 延べ12名

[考察] 聴覚障がいについて理解を深め、ボランティアの啓発や育成につなげた。参加者数は減少しており、内容について検討が必要である。

② 男の料理塾

（第1回）

[期日・会場] 平成29年5月19日（金）・保健福祉センターなわ

[内容] 炊き出し料理とカレー作り（中級）

講師 健康対策課 栄養士

[参加者] 20名

[考察] 過去に男の料理塾（初級）に参加された団塊の世代の方を中心に、ボランティア活動の実践に向けての調理を学んだ。例年より多い参加であった。

（第2回）

[期日・会場] 平成29年10月31日（火）・保健福祉センターなわ

[内容] 災害時の調理について「カセットコンロを使用した炊飯等」（初級）

講師 健康対策課 栄養士

[参加者] 8名

[考察] 主に団塊の世代を中心にボランティアの育成や啓発とともに災害発生時に活用できる調理方法等を学んだ。初めての参加者は、2名で減少傾向にあり、内容を検討する必要がある。

（第3回）

[期日・会場] 平成29年12月13日（水）・保健福祉センターなわ

[内容] クリスマス料理（中級）

講師 健康対策課 栄養士

[参加者] 14名

[考察] 過去に男の料理塾（初級）に参加された団塊の世代の方を中心に、参加者数は、増加傾向である。

③ 災害ボランティア研修会

[期日・会場] 平成29年10月14日（土）・保健福祉センターなわ

[内容] 講義 「日頃からの備えや地域の助けあいについて」

実演 防災グッズの紹介、搬送法の仕方について

講師 鳥取県自主防災活動アドバイザー 難波修身 氏

[参加者] 7名

[考察] 突然起こる自然災害に対して、日頃の備えや心構えについて学んだ。また、搬送法について実際に人を運ぶ体験を行った。参加者は、減少傾向であり、内容を検討する必要がある。

④ 乗馬セラピーボランティア研修会

[期日・会場] 平成29年6月28日（水）・大山乗馬センター

[内容] 講義 障がい者への理解、パネルディスカッション



実技 乗馬体験、デモンストレーション

[参加者] 2名

[考察] 心身に障がいのある方等が乗馬や馬とのふれあい体験をする際の補助ボランティアで、障がいの理解や対応の仕方等、実践を行い、ボランティアの啓発や育成に努めた。乗馬セラピーの利用者は増えており、ボランティアの人材確保が課題である。

⑤ 障がい(児)者交流会

[期 日] 平成29年11月18日(土)

[会 場] 保健福祉センターなわ及び梶村りんご園

[内 容] りんご狩り、レクリエーション

[参加者] 35名

[考察] 大山町手をつなぐ育成会や町内の作業所等とボランティアとレクリエーションなどとおして交流を行った。内容や開催時期について検討が必要である。

⑥ 傾聴ボランティア研修会

[期日・会場] 平成30年2月28日(水)・保健福祉センターなわ

[内 容] 傾聴の基本について～役割・活動紹介～

講師 傾聴ボランティアグループ北栄しあわせのタネ  
世話役 芳田みゆき 氏

[参加者] 9名

[効果] 町内の福祉施設等のニーズが増加しつつある中、新たなボランティア活動の啓発や促進のため実践(施設学習)に向けた研修を実施した。

⑦ 傾聴ボランティア施設実習

[期日・会場・参加者]

平成30年3月26日(月):ル・ソラリオン名和 3名

3月28日(水):ル・ソラリオン名和 3名

[効果] 施設実習を行い、実践を通してボランティア活動の啓発・促進に繋がった。

⑧ 託児ボランティア研修会

[期 日] 平成30年1月19日(金)

[会 場] 保健福祉センターなわ

[内 容] 託児の心得や子どもとの関わり方について

講師 子育て支援センターなわ 木谷邦子 氏

[参加者] 11名

[効果] 託児ボランティアで活動している方のスキルアップや新たにボランティア活動をされる方に対して、活動の促進や啓発を行った。

⑨ クリーン作戦(町内清掃ボランティア活動)

[期日・会場] 平成29年4月23日(日)・名和公園及び名和駅舎周辺

[内 容] 除草作業

[参 加 者] 45名

[効 果] 実践を通じて、ボランティア活動の啓発と促進を図った。

### (3) 福祉教育の推進

学校関係者と連携を図り、児童・生徒に学習の機会の提供や体験学習をとおして福祉教育の促進を図った。

#### ① 福祉教育推進校への助成・支援

○福祉教育推進事業補助金の助成（町内の小学校4校、中学校3校）

○高齢者疑似体験サポーター派遣及びグッズ貸出し等。

#### ② 福祉教育推進校連絡会の開催

[期日・会場] 平成29年5月15日（月）・保健福祉センターなわ

[内 容] 平成29年度の福祉教育推進の方針について等

[参 加 者] 町内小・中学校の福祉教育担当教職員 7名

#### ③ サマースクール（夏休み福祉体験学習）

[期日・会場] 平成29年8月9日（水）・中国電力俣野川発電所

・大山まきばみるくの里

[内 容] 水力発電所でビデオ視聴学習、発電所施設見学

アイスクリーム作り体験

[参 加 者] 39名

発電所施設の見学を行い、普段使用している電気はどのような仕組みで作られているのか、環境に優しい水力発電について学んだ。また、アイスクリーム作りをとおして自然のおいしさを体験した。

#### ④ 春休みチャレンジスクール

[期日・会場] 平成30年3月27日（火）・大山乗馬センター

[内 容] 乗馬セラピーや障がいについての講義

馬とのふれあいや乗馬体験

[参 加 者] 20名

馬に関する知識や、乗馬セラピーは障がいのある方にとってどのような効果があるのかを学んだ。また、実際に乗馬体験を行い馬と触れ合うことで貴重な時間を過ごし、乗馬セラピーについて興味を持つことができた事業となった。

## 4. ふれあいのまちづくり事業の推進

### (1) 心配ごと相談

開 設 日：毎月15日 午前9時30分～12時

相 談 員：民生児童委員

会 場：各福祉センター

相談件数：大山支所0件、名和支所0件、中山支所3件、合計3件

(2) 法律相談

開設日：毎月第4水曜日 午前9時30分～11時30分  
相談員：弁護士  
会場：各福祉センター（1ヶ月毎輪番）  
相談件数：27件

(3) 心の健康相談

開設日：平成29年5月17日（水）、9月28日（水）、1月11日（木）  
相談員：医師、心理士  
会場：保健福祉センターなわ  
相談件数：9件  
心配ごと相談・法律相談ともに相談件数は減少傾向である。  
心の健康相談は昨年度より微増。

5. 福祉サービス利用援助事業利用状況（日常生活自立支援事業）

地区名	中山	名和	大山	計
利用件数	—	4	—	4
相談件数	—	3	3	6
支援員（人）	—	4	1	5
利用延べ回数	—	54	—	54

※利用者の内訳：高齢者：2件、精神障がい者：1件、知的障がい者：1件  
※相談件数の内訳：高齢者3件、精神障がい者1件、その他2件

6. 生活福祉資金貸付事業利用状況

地区名	中山	名和	大山	計
利用件数	6	20	13	39

※平成29年度新規貸付件数 3件

7. 共同募金配分金事業の推進

(1) 赤い羽根共同募金運動と配分金活用事業の推進  
(募金期間10月1日～12月31日)

① 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金活動実績

種別	平成28年度実績	平成29年度実績
赤い羽根共同募金	1,927,340円	1,920,040円
歳末たすけあい募金	1,599,023円	1,538,355円

② 共同募金配分金活用助成事業

集落、グループ等、自らの企画で地域福祉を充実させるための活動等に対し助成事業を展開した。

- 世代間交流・集会所整備事業（宮内自治会）
- 世代間交流・集会所整備事業（畑集落）
- 部落住民みんなの公民館にしよう事業（妻木集落）
- 長田ふれあいいいきいきサロン（長田自治会）
- 観音堂祭りでの交流事業（大雀自治会）
- 集会所整備事業（所子自治会）
- 座椅子整備事業（清原集落）
- 紙芝居制作事業（大山口列車空襲被災者の会）
- オレンジカフェきらら（グループきらら「輝楽々」）

③ 外出支援タクシー券配布事業

赤い羽根共同募金の配分金を活用し、日頃の通院、買い物等の外出の際に交通手段がなく支援の必要な方に対し外出の支援を行うことを目的に実施。

〔実施期間〕平成29年6月26日～平成30年3月16日

〔対象世帯〕75歳以上の一人暮らし世帯等 136世帯

④ 歳末たすけあい募金配分事業

○布団クリーニング事業

支援を必要とされる一人暮らし高齢者世帯、住宅で寝たきりの方がおられる世帯等、要介護世帯を対象に布団クリーニング事業を実施。

〔実施期間〕平成29年11月16日～平成29年12月1日

〔実施世帯〕43件

○防災グッズ配布事業

支援が必要な一人暮らし高齢者世帯へ民生児童委員、福祉推進員、社協職員が訪問立会いのもと、防災グッズの配布を実施。

〔実施時期〕平成30年3月6日（火）

〔対象世帯〕70歳以上の一人暮らし世帯等 23世帯

8. 生きがい活動支援地域型事業の推進（ふれあいいいきいきサロン活動）

世話人研修会の開催やレクリエーション用具の貸出し、講師派遣の相談支援等、ふれあい・いきいきサロン活動の自主開催の支援を行った。

① ふれあい・いきいきサロン活動の普及促進

- ・実施回数 62回
- ・開催地区数 60箇所
- ・参加者数 延べ488名

## ② ふれあい・いきいきサロン世話人研修会

(第1回)

[期日・会場] 平成29年9月6日(水)・保健福祉センターなわ

[内 容] レクリエーション用品の紹介・体験  
指導 社協職員

[参加者] サロン世話人19名

(第2回)

[期日・会場] 平成30年3月12日(月)・保健福祉センターなわ

[内 容] サロンで役立つ体操、サロンで活用できるレク用品づくり他  
指導 福祉レク・ネットワーク鳥取 代表 玉木 純一 氏

[参加者] サロン世話人 27名

## 9. 家族介護者交流事業

要介護3以上の家族を在宅で介護されている方を対象としたリフレッシュ事業。

[期日・会場] 平成29年10月22日(日)・島根県民会館

[内 容] 公演鑑賞「特選!東西落語競演会」、昼食

[参加者] 6名

[考 察] アンケート調査を実施し、調査を元に実施したが、参加者は減少傾向である。内容、開催時期の検討が必要である。

## 10. 家族介護教室の開催

(第1回)

[期日・会場] 平成30年3月10日(土)・保健福祉センターなわ

[内 容] 『認知症について ～認知症の予防、家族ケアについて～』

指導 ナチュラルハートフルケアネットワーク鳥取西部しじみ会

[参加者] 19名

(第2回)

[期日・会場] 平成30年3月17日(土)・保健福祉センターなわ

[内 容] 『家庭で出来る身体にやさしい介護技術』

～腰痛にならない介護～

指導 ナチュラルハートフルケアネットワーク鳥取西部しじみ会

[参加者] 13名

認知症予防や家族ケア、介護技術の普及や不安解消などをテーマに開催した。  
参加者数は昨年より微増したが、内容・期日等は検討の余地あり。

## 11. 外出支援サービス事業

要介護状態の高齢者等で一般公共交通機関を利用することが困難な方を対象に通院のための外出支援サービスを実施した。

○年間延べ利用者数 1,514人 (実利用者数 61人)

## 1 2. 葬儀用祭壇の貸出実績

種別	中山支所		名和支所		大山支所		合 計	
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
仏式祭壇	22	23	32	28	0	1	54	52
神式祭壇	4	4	0	1	0	0	4	5
合 計	26	27	32	29	0	1	58	57

## 1 3. 福祉バスの運行実績

利用団体	中山支所		大山支所		合 計	
	利用回数	延人数	利用回数	延人数	利用回数	延人数
町関係	13	400	23	450	36	850
社協関係	4	78	1	24	5	102
老人クラブ関係	18	362	9	169	27	531
身障協会関係	5	86	2	42	7	128
その他の団体	6	117	0	0	6	117
合 計	46	1,043	35	685	81	1,728

## 1 4. 福祉センター利用実績

### ○福祉センターなかやま

	利用回数	利用者数 (人)
大会議室	22	993
中会議室	8	151
軽作業室	84	453
介護者教育室	28	81
カウンセリング室	2	3
合 計	144	1,681

### ○保健福祉センターだいせん

	利用回数	利用者数 (人)
大集会室	46	1,755
大会議室	23	86
相談室	22	58
中会議室	8	191
小会議室	25	236
2階研修室	27	585
調理実習室	57	477
1階研修室	26	257
機能訓練室	56	1,194
工 房	58	240
合 計	348	5,079

## 生活困窮者自立支援事業

### (事業実施概要)

#### 1. 自立相談支援事業

##### ア 相談の受理及び支援状況

平成 29 年度相談受理件数は、42 件で当事者からの相談が 20 件 (47.6%)、関係機関等からの相談が 22 件 (52.3%) であった。

相談者 42 人に対する相談・支援は延べ 340 回実施している。このうちフードパートナーによる食糧支援 (6 人 8 回) を除き、3 月末現在で各種制度等へのつなぎ等により支援を終了した者は 15 人であった。今後も継続的に関わりが必要な対象者 5 人については、平成 30 年度以降も支援を実施する。

【相談者】

相談者	人数
本人	20 人
行政等	15 人
家族等	5 人
その他	2 人
計	42 人

【相談・支援の実施状況】

内 容	回数	内 容	回数
来所相談・支援	52 回	ケース検討	40 回
電話相談・支援	98 回	フードパートナー	8 回
出張相談 (訪問)	15 回	えんくるり	6 回
同行支援	73 回		
支援機関等調整	48 回	計	340 回

##### イ 相談者の抱える課題

昨年同様、相談者の多くは就労出来ていないことから経済的に困窮状態に陥っているケースが多く、特に 40・50 歳代男性からの相談が多く見られた。また、知的障害が疑われるケースも複数みられ、個人の能力に適していないことからの就労相談も増加傾向にある。それぞれのケースが就労・負債・障害等複合的な課題を抱えており、いわゆる困難ケースとなっている。又、本人のみならず親・子どもへの支援の必要なケースが複数みられた。

【初回相談内容 (複数回答あり)】

内容	件数	内容	件数
病気・健康・障がいのこと	8	仕事探し、就職について	7
住まいについて	6	仕事上の不安やトラブル	0
収入・生活費のこと	21	地域との関係について	3
家賃、ローン、税金、公共料金の支払いについて	4	家族との関係について	4
債務について	6	子育てのこと	1
介護のこと	3	DV・虐待のこと	1

引きこもり・不登校	0	その他	7
食べる物がない	3	計	74

## 2. 就労準備支援事業

相談者の就労支援にあたり、ひきこもり、疾病、障がい等により早期の就労が困難な場合において、農業体験や選別作業（エコキャップ）を実施した。農業体験では、植え付けから収穫までをメンバーで協力して行うことで協調性の向上につながり連帯感も深まった。収穫した作物は自分たちで調理し昼食とした事で、調理技術の向上や工夫もできるようになり、日常生活にも活用する人も増えてきた。

又、個別の体験事業では、町内の事業所の協力を得ることができたが、実際の利用は少数にとどまった。

区分	登録人数	会場	延べ人数
居場所（さくらカフェ）	10人	保健福祉センターなわ	269人
個別体験	1人	大山恵みの里公社	6人

## 3. 学習支援事業

家庭環境等さまざまな課題を抱える子どもの学習支援を実施した。

支援内容は事前に相談し、本人や家族の状況に応じて週1～2回、1～2時間の支援を個別に実施した。実施会場についても、状況に応じて各関係機関と連携し開催した。また、年2回体験（物作り）や調理実習など集団での支援も行った。

会場：保健福祉センターなわ・大山公民館・中山小学校 学習支援員登録数：8名（教員OB等） 登録児童数：小学生4名・中学生1名 支援延べ人数：231人
---

## 4. 家計相談支援事業

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が管理できるよう支援計画を作成し、早期の生活再生の支援を実施した。個別指導回数は相談者の状況に応じ週1回から2週に1回の頻度で行った。

利用者数	利用延回数	支援内容
4名	50回	収支の把握・返済計画等



## 5. フードパートナー事業

広報紙等に「フードパートナー」の登録の協力を掲載したことにより、登録者が大幅に増員した。その結果、一部の登録者に偏ることなく食糧支援を実施する事ができた。

フードパートナー登録者数	25名
支援回数	8回

(関係機関等との連携)

### ①大山町生活困窮者等地域支援ネットワーク推進会議の開催

期 日 平成29年8月29日

会 場 保健福祉センターなわ

参加人数 42名

内容 ・平成28年度事業実施報告及び平成29年度中間報告  
・家計相談支援事業事例報告  
・講演 「生活困窮者自立支援事業に必要な家計管理知識」  
講師 (株)FPプレーン 伊木 恭憲 氏

### ②支援調整会議の開催

支援プラン作成の会議として、関係機関職員、自治体担当職員等に参加いただき随時開催した。

・支援調整会議 9回  
・支援対象者（プラン作成） 22件（新規 8件 再プラン14件）

### ③生活困窮者自立相談事業従事者研修への参加

・自立相談支援事業従事者養成研修（主任相談員）

期 日 平成29年8月22日～25日

参加者 1名

・自立相談支援事業従事者養成研修（相談支援員）

期 日 平成29年9月5日～7日（前期）

平成29年11月19日～22日（後期）

参加者 1名

### ④関連会議・研修会への参加

ア 社協担当者会議 2回

イ その他関係会議・研修会等 8回

(広報・啓発活動)

①広報誌掲載・・・年1回 全戸配布

②各種研修会での事業説明（各地区民生児童委員協議会 ほか） 2回

③ホームページへの掲載

④パンフレット作成・・・関係機関へ配布

(受託事業の実施成果)

○今年度より主任相談員・相談支援が常駐したことにより、相談員同士の連携・情報共有がスムーズに行えるようになった。相談の殆どが困難ケースであるが、チームとして取り組むことができたと感じる。

また、相談の流れを記載したパンフレットを作成したことにより相談者にも分かりやすく説明できるようになった。関係機関への啓発を行うことができた。

○事業の特色である「伴走型の支援」を実施することで相談者との信頼関係の構築に繋がった。特に学習支援事業では、行政・学校とも連携した支援ができ、意欲の向上を図ることができた。

○「えんくるり」事業を活用することで緊急時への対応がスムーズに行えた。

## 平成29年度 居宅介護支援事業実績

(単位:件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護給付	150	155	152	152	143	145	144	144	142	135	130	133	1,725
予防	26	26	24	25	24	25	25	26	26	26	28	28	309
ケアマネジメントA	27	29	28	30	30	30	31	32	31	32	31	31	362
ケアマネジメントB	9	9	8	8	9	8	9	10	9	10	9	8	106
合計	212	219	212	215	206	208	209	212	209	202	198	200	2,502

ケアマネジメントA(通所介護・訪問介護相当)は、他居宅事業所からの委託が増え今年度は1ヶ月平均10件程度増加。予防(通所リハビリ、福祉用具)は、新規利用があり冬季減少する事無く横ばい。ケアマネジメントB(元気アップ教室)は、2月に死亡と中止があり減少。介護給付では、H29年8月からデイサービスだいせんの土曜日営業廃止に伴い、利用者が他事業所へ移行と老健への入所等で9人減少。冬季は入所や入院の為に減少すること等から、昨年度と比較して1ヶ月平均16人程度減少している。

## 平成29年度 訪問介護(ホームヘルプサービス)事業実績

介護保険サービス

訪問件数=延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	318	318	293	284	292	316	332	311	314	283	294	308	3,663 回
生活援助	322	366	353	332	302	297	325	308	265	238	238	231	3,577 回
身体+生活	36	31	32	38	30	31	30	29	30	29	21	18	355 回
総合事業(予防)	110	131	119	112	124	122	121	132	126	108	114	128	1,447 回
合計	786	846	797	766	748	766	808	780	735	658	667	685	9,042 回
利用者数(介護)	58	56	55	56	51	55	55	55	50	54	47	43	635 人
利用者数(予防)	20	23	20	23	22	22	22	22	23	24	21	20	262 人

介護予防が総合事業に移行になりました。また、総合事業は昨年秋に改正し、従来の月単位の請求が訪問回数によるでの請求となった。介護の方は新規もあるが、ショート・入所・死亡等により変動があり利用者は減少している。

障がい福祉サービス【支援訪問だいせん】

訪問件数=延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体	78	91	88	82	79	85	95	104	109	99	74	84	1,068 時間
生活	79	105	79	71	80	79	76	80	82	83	78	80	972 時間
通院(身体を伴う)	—	—	—	—	—	4	4	—	—	—	4	—	12 時間
移動支援	7	2	7	2	2	2	2	2	2	3	5	2	38 時間
合計	164	198	174	155	161	170	177	186	193	185	161	166	2,090 時間
利用者数	18	18	15	15	16	17	18	19	18	20	19	19	212 人

訪問時間が30分(服薬介助服薬確認程度)、1時間、1時間30分(一緒に調理や掃除を行う)等、支援内容により訪問時間に差がある為訪問時間数で算出している。6月、7月、8月は毎日利用の方が入院され減となった。冬季は豪雪の為に中止あり。精神状態が安定せずサービス中止となるケースも多く見られる。

## 平成29年度通所介護(デイサービス)事業実績

### (1)通所介護ほほえみ(中山支所)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護 給付	営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	22	257 (日)
	延べ 利用者数	343	421	425	414	457	424	418	418	406	380	362	428	4,896 (人)
予防 給付	営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	22	257 (日)
	延べ 利用者数	70	72	73	65	81	76	81	76	74	67	71	71	877 (人)
合計		413	493	498	479	538	500	499	494	480	447	433	499	5,773 (人)

\*一日あたり平均利用者数 22.5 人

利用者の身体機能の変化に伴い、施設入所等となられたため利用者減となった月もありましたが新規利用者は微増あり。冬期は積雪やインフルエンザ等の発症により利用実績減となる月もあった。

### 障がい福祉サービス・生活介護(基準該当)事業【支援事業所ほほえみ】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障害 給付	営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	22	257
	延べ 利用者数	23	21	26	29	30	31	27	34	40	34	32	50	377 (人)
														494

\*一日あたり平均利用者数 1.5 人

利用者は微増傾向。

### 通所型サービスA:サービス【元気アップ教室ほほえみ】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	5	6 (日)
延べ 利用者数		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	5 (人)

\*一日あたり平均利用者数 0.8 人

2月より元気アップ対象の方が1名利用あり。

## (2) 通所介護だいせん(大山支所)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	営業日数	25	27	26	26	23	21	22	22	21	20	19	22	274 (日)
	延べ利用者数	596	629	643	584	478	442	512	513	463	356	338	410	5,964 (人)
総合事業	日数	25	27	26	26	23	21	22	22	21	20	19	22	274 (日)
	延べ利用者数	63	91	74	68	76	71	80	84	91	84	86	92	960 (人)
合計		659	720	717	652	554	513	592	597	554	440	424	502	6,924 (人)

\*一日あたり平均利用者数 25.3 人

平成29年度は、職員体制の変動によりH29.8月より土曜日営業中止となり、8月、9月はその影響を受け、実績が大幅に下がる要因となった。また冬季は積雪により休業した事、入所者が数名あり利用減になった。総合事業については土曜日休業の影響はないが、10月以降、他事業所が受入れを拒む傾向があり、新規依頼が多く、増加傾向となった。4月より、入所の方の利用再開となり、介護の方の利用増が見込まれる。

## 障がい福祉サービス・生活介護(基準該当)事業【支援事業所だいせん】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障害	営業日数	25	27	26	26	23	21	22	22	21	20	19	22	274 (日)
	延べ利用者数	19	17	17	18	11	13	14	7	11	11	11	14	163 (人)

\*一日あたり平均利用者数 0.6 人

平成29年8月から土曜日が中止になったことにより、1名ほほえみに利用が移行となった。また、疾患で体調がすぐれず長期間休まれた方もあり延べ人数が減少した。

## 通所型サービスA: サービス【元気アップ教室だいせん】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		4	5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	51 (日)
延べ利用者数		22	26	20	20	19	20	19	25	20	14	16	16	237 (人)

\*一日あたり平均利用者数 4.6 人

利用者数は減少傾向。1名の方が総合事業に移行となった。

## (3) 特定相談支援事業(サポートセンターだいせん)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障害者相談支援	18	23	23	20	14	18	20	18	25	25	21	21	148
障害児相談支援	1	5	5	1	2	2	0	2	6	2	3	1	30
請求件数	19	28	28	21	16	20	20	20	31	27	24	22	178 (件)

178件中、身体44件、知的115件、精神115件(複数の障害を併用あり)。

前年対比では請求件数が半数近く減少。原因としては町外の他事業所へ引き継ぎ、町内の利用者優先としたこと等の調整による。更新月が6月、3月に集中していた為、西部地区では誕生日に合わせて更新することの方針により、28年度はその調整の年となったことや誕生日と更新月の2回モニタリングを実施したこと等により延べ件数が増となったが、29年度は調整がほぼ完了し178件という数字にとどまった。